



令和8年8月12日  
留萌開発建設部

## 港湾業務艇を活用した物資輸送訓練を離島で実施します

～命のみなとネットワーク形成に向けた取組～

国土交通省は、みなとの機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワーク「命のみなとネットワーク」の形成に向けた取り組みを進めています。

このたび、留萌開発建設部では港湾業務艇（ゆりかもめ）を活用した物資輸送訓練を実施します。

本訓練を通じ、「みなと」の機能を活用したネットワークの形成を図るとともに、自治体との連携を強化し、災害時における離島の孤立に備えます。

### 記

1. 内 容 港湾業務艇（ゆりかもめ）による物資輸送訓練
2. 日 時 令和8年8月19日（水）9時10分～11時50分
3. 場 所 （出発）羽幌港  
（到着）焼尻港
4. 主 催 留萌開発建設部、羽幌町
5. 添付資料 別紙1：「命のみなとネットワーク」について  
別紙2：訓練場所位置図  
別紙3：訓練の取材及び状況写真申込書
6. そ の 他 訓練の取材や状況写真の提供を希望される場合は、別紙3「申込書」にてお申し込みください。なお、天候等の事情により、訓練を延期又は中止させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 留萌開発建設部 電話 0164-42-1205

留萌港湾事務所 所長 八柳 敦  
副所長 田中 和彦  
第1工務課長 本山 賢司



留萌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/rm/>

公式X（旧 Twitter）アカウント [https://x.com/mlit\\_hkd\\_rm](https://x.com/mlit_hkd_rm)

- 豪雨による洪水や土砂災害等により陸路が寸断し孤立化した被災地において、緊急物資や救援部隊、被災者等の海上輸送の事例が増えつつある。
- こうした状況を踏まえ、“みなと”の機能を最大限活用した災害対応のための物流・人流ネットワークを「命のみなとネットワーク」と名付け、各地域で、防災訓練の実施などネットワーク形成に向けた取組を進めている。

## 「命のみなとネットワーク」の主な機能

### 【支援物資輸送拠点】



### 【被災者の救援輸送拠点】



### 【生活支援拠点】



## 「命のみなとネットワーク」形成に向けた取組





# 訓練場所位置図

別紙2



【出典：国土地理院】



【出典：国土地理院】

【別紙 3】

国土交通省北海道開発局

留萌開発建設部 留萌港湾事務所 宛

申込先

メールアドレス：hkd-rm-rumoikouwan@ki.mlit.go.jp

FAX：0164-42-6199

『港湾業務艇による物資輸送訓練』  
訓練の取材及び状況写真申込書

訓練の取材や状況写真を希望される場合は、本申込書により、メールまたはFAXにてお申込みください。

申込締切は、8月17日（月）です。

申込日：令和8年 月 日

|          |              |
|----------|--------------|
| 会社名及び部署  |              |
| 取材者名     |              |
| 連絡先（TEL） |              |
| メールアドレス  |              |
| 申込内容     | 訓練の取材 ・ 状況写真 |

※申込内容に○をご記入ください。

※ご記入いただいた個人情報は、本訓練以外の目的には使用いたしません。